

◎注意事項をよくお読み下さい



りそな経済フラッシュ

(内田日銀副総裁の講演)

- ▶ 2月8日の内田日銀副総裁の発言においては、植田総裁に続きマイナス金利の正常化に近いことが示された。
- ▶ 加えてマイナス金利が解除された後も緩和環境が維持されると示したことを受けて、市場では円安・株高が進行した。

植田総裁

(1/23 金融政策決定会合)

内田副総裁

(2/8 奈良県金融経済懇談会)

物価目標の実現確度少しずつ高まっている	物価目標	実現する確度、少しずつ高まっている
物価目標の達成が見通せる状況に至れば(検討する)/(3月会合まででも)賃金、経済、物価に関するデータもある程度でてくる/3月に比べれば4月はより情報量が増える	マイナス金利解除について	判断・時期等の言及なし
仮にマイナス金利を解除することになったとしても、 <u>極めて緩和的な金融環境が当面続く</u> /マイナス金利解除後、当面は緩和的な金融環境は続く	マイナス金利解除後	<u>仮にマイナス金利を解除しても、その後</u> に <u>どんどん利上げをしていくようなパスは考えにくく、緩和的な金融環境を維持していくことになる</u>
国債買いオペについても出口の前後で大きな不連続性が発生することがなるべくないように金融政策を運営したい	YCC (イールドカーブ コントロール)	YCCとその後の国債買い入れの運営は連続的なもの/ (廃止の) 前後で不連続な形で、買い入れ額が大きく変わったり、 <u>金利が急激に上昇するといったことがないよう丁寧に対応</u>
2%達成が見通せる状況になった時点で、買っちゃったものを売るという話ではないが、引き続き買うかどうかについては検討する	ETF買入れ	大規模緩和を修正するときには、 <u>この買入れもやめるのが自然/既に保有している残高の扱いは時間をかけて検討していく必要</u>
マイナス金利の解除に近い	発言の意図	<u>マイナス金利の解除に近い</u> <u>+ マイナス金利解除後も緩和的な環境を維持</u>

→ マイナス金利解除後も、国内外金利差の観点から円安圧力が続きやすい

出所:日本銀行HP、bloomberg

◎注意事項

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。